

本日ここに、令和7年12月横芝光町議会定例会をお願い申し上げましたところ、議員各位には時節柄御多用の折にもかかわらず、御参集いただき誠にありがとうございます。また、平素より、町の各種事業の推進に当たり、格別なる御高配と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

10月21日に衆参両院の首相指名選挙において高市早苗氏が選出され、初の女性首相として新内閣を発足させるとともに、新内閣では与党再編成がなされ、新たな連立政権でのスタートとなりました。今後とも政策等に注視してまいりたいと考えております。

月日の経つのは早いもので、今年も残すところあと1か月となりました。これから年の瀬を迎え、何かと慌ただしい時期となります。議員各位、町民の皆様にはくれぐれも御自愛の上、輝かしい新年をお迎えくださるよう御祈念申し上げます。

それでは、12月議会定例会に当たり、町政の状況等諸般の報告を申し上げます。

【総務課】

はじめに、総務課関係についてであります。本年8月には人事院から、10月には千葉県人事委員会から、それぞれ国家公務員、千葉県職員の給与等に関する勧告が行われました。

いずれの勧告も、民間給与との格差等に基づく令和7年度における給与改定を内容としております。

人事委員会を設置していない当町といたしましては、この勧告にのっと

り、給与改定に関連する条例の改正について、本議会にて提案させていただいたところでございます。

次に、当町は令和８年３月２７日で横芝光町誕生２０年を迎えることとなります。これに伴う２０周年記念式典を１０月２５日に新校舎である横芝小学校体育館で挙行させていただく予定となりましたことを御報告申し上げます。

【企画空港課】

続いて、企画空港課関係についてであります。第３次横芝光町総合計画の策定につきましては、「基本構想（案）」を８月２９日に開催されました議会議員全員協議会で御説明させていただきましたが、９月３日から１０月２日までパブリックコメントを実施し、その後、総合計画審議会から１０月３０日付けで答申をいただき、本議会に上程させていただきましたので、よろしくお願い申し上げます。

次に、成田国際空港周辺対策交付金の９月期交付額は対前年度同月期と比較して、２，６８５万４千円減の３億３，４８２万２千円でした。減額となった主な要因につきましては、地域振興枠の交付に当たって、対象市町の財政力指数等を勘案することとなっており、今年度は前年度に比べて交付対象市町が増加したことによるものです。

このような状況を踏まえ、町としましては、成田国際空港株式会社に対し、成田国際空港周辺対策交付金の交付額が昨年度を下回らないよう、特別交付金の増額について強く要請しているところであります。

次に、住民基本台帳や税などの基幹業務システムを、国の示す「標準準

拋システム」に移行する「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」、いわゆるシステム標準化法への対応につきましては、令和7年9月に一部の業務システムを除き移行が完了いたしました。なお、円滑な移行が困難な自治体もある中、当町につきましては、事業者との十分な体制を整え移行作業を実施し、標準化移行後の関連業務も問題なく運用しております。引続き本システムの安定稼働と、行政サービスの利便性向上に努めてまいります。

【財政課】

続いて、財政課関係についてであります。令和8年度予算編成につきましては、10月2日に職員に対して予算編成方針の示達を行い、現在は予算要求された各種事業の内容精査作業を行っているところであります。

予算要求状況につきましては、歳出において、最低賃金の上昇や人事院勧告による給与報酬等の上昇により人件費が増額となるほか、社会福祉施策などの社会保障費についても増額が見込まれます。また、東陽病院繰出金や一部事務組合の負担金も増額となる見込であります。

一方、歳入においては、町税の個人町民税で給与所得や農業所得の増による増額を見込んでいるほか、成田国際空港周辺対策交付金を一定額見込んでおりますが、現段階で歳出が歳入を大きく上回る状況にあります。

これらのことから、例年以上に厳しい予算編成になることが見込まれますが、まちの将来像である「人と自然と賑わいがつなぐ『幸せ実感』のまち横芝光」の実現に向け、事業の「選択と集中」により持続可能な財政運営を進め、将来の横芝光町発展のため魅力ある施策を実施する予算を編成

すべく鋭意努力する所存であります。

【環境防災課】

続いて、環境防災課関係についてであります。去る10月19日の日曜日に実施しました「栗山川周辺環境ボランティア」では、参加をいただいた町民や各種団体、事業所の皆様により、堤防の草刈作業やポイ捨てごみの回収作業が行われました。

町のシンボルである栗山川の環境保全のため、今後も町民の皆様や企業・団体の御協力をいただきながら、美化活動を推進してまいります。

また、11月30日の日曜日に実施した「町内一日清掃」にも、大勢の町民の皆様に御協力をいただき、地域のポイ捨てごみの回収や清掃作業により、町を綺麗にすることができました。

「栗山川周辺環境ボランティア」及びに「町内一日清掃」に参加いただきました皆様に心から感謝申し上げるとともに、今後も町内の環境美化推進のため、御理解、御協力をお願い申し上げます。

【税務課】

続いて、税務課関係についてであります。デフレ完全脱却のための総合経済対策における一時的な措置として実施した、定額減税補足給付金不足額給付については、10月31日に申請を締め切り、支給率は94.3パーセントでありました。

【産業課】

続いて、産業課関係についてであります。11月16日に第20回横芝光町産業まつり まるごとフェア2025を開催し、開会式には議員の皆様をはじめ、姉妹町の松田町町長・議長、姉妹都市の千曲市産業部長などの御列席をいただき、友好都市の光市を含めた各市町の特産品を展示するなど、盛大に執り行うことができました。改めて厚く御礼申し上げます。

当日は、晴天にも恵まれ約2万2千人が来場し、各ブースに長蛇の列ができるなど、大盛会のうちに終了することができました。

御協力いただきました交通安全協会、防犯協会をはじめ、山武郡市農協、ちばみどり農協、商工会、農業振興会、観光まちづくり協会など多くの関係者の皆様に、心から感謝を申し上げます。

【都市建設課】

続いて、都市建設課関係についてであります。成田国際空港の機能強化に伴う道路施策として、町が千葉県へ要望しておりました空港直結道路事業の概要を11月28日の議会議員全員協議会で御説明させていただきました。

この事業は、横芝光インターチェンジ入口から主要地方道八日市場八街線までを結ぶ区間延長3.92キロメートルの直結道路であります。この道路が完成したあかつきには、横芝光町と成田国際空港とのひと・ものの流れが活発になり、横芝光町の発展に大いに資することと確信をいたしております。

【未来づくり課】

続いて、未来づくり課関係についてであります。横芝光インターチェンジ周辺開発につきましては、事業計画区域内の土地所有者有志により組織された「横芝光インターチェンジ周辺の土地活用を考える会」が主体となり、土地区画整理組合準備会の設立を目指して、約3分の2の仮同意が集まっていると伺っております。町といたしましても、進出企業の確保を最優先と考え、事業化検討パートナーと協力して企業誘致を進めておりますが、来年2月には事業化検討パートナーに関する覚書の期限を迎えますので、現在の枠組みが継続できるのかどうか協議を進めてまいります。

次に、横芝駅北側開発につきましては、横芝駅の北側に新たな改札と交通広場を整備し、利便性の高い公共公益機能やサービス機能を誘導することにより、町の新たな顔となる都市拠点を形成する事業の概要を先日の議会議員全員協議会で御説明させていただきました。この事業は、成田空港の更なる機能強化や圏央道の整備等を見据え、町民生活の利便性向上が期待できる重要なプロジェクトになると考えております。年明けからは、パブリックコメントや住民説明の機会を予定しておりますので、今後とも御協力を賜りますようお願いいたします。

【健康こども課】

続いて、健康こども課関係についてであります。8月29日の議会議員全員協議会で御説明させていただきました「児童クラブの統廃合」につきまして、10月26日に上堺会館を会場に、上堺小学校の保護者向け説明会を実施し、また、当日参加いただけなかった保護者の方には、学校の連絡ツールを通じて説明資料を配布いたしましたところ、上堺小学校児童

クラブと横芝小学校児童クラブの統廃合に関しての意見等はありませんでした。

これを受けまして、「横芝光町児童クラブ条例の一部を改正する条例の制定について」を本議会にて、提案させていただいておりますので、御審議のほどよろしくお願いいたします。

【社会文化課】

続いて、社会文化課関係についてであります。10月12日に横芝光スポーツフェスタ2025が開催され、約1,100人を超える皆さんがふれあい坂田池公園陸上競技場に集いました。小学生による短距離走や東京2025デフリンピックの開催を記念したデフゴルフの体験ブースの設置など、スポーツを通じて楽しく過ごすことができました。

スポーツフェスタ2025の準備や運営に御尽力いただいたスポーツ協会をはじめとする関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

次に、11月8日、9日に町民会館と町体育館で行われた町文化祭と図書館で行われた図書館まつりは、数多くの作品展示・芸能発表・イベント等が開催され、2日間で約6,900人の来場者がありました。

【東陽食肉センター】

最後に、東陽食肉センター関係についてであります。11月末現在のと畜頭数は、豚が81,985頭、牛が3,209頭で、昨年同時期と比較して、豚は4,804頭の増、牛は117頭の増となりました。

豚のと畜頭数につきましては、長引く猛暑の影響はあったものの、順調

に推移しております。

今後も、食肉センターの安定運営に向けて、と畜頭数の確保に努めてまいります。

以上、現在の各種事業の進捗状況等について、御説明させていただきました。

議員各位には、今後とも、更なる御指導、御協力を賜りますようお願い申し上げます、諸般の報告といたします。